

とら こちら奈良市東部出張所です

令和7年(2025年)
7月 No.95



目次：P1 東部出張所からのお知らせ P2 集団特定健康診査・がん検診のお知らせ P3 地域おこし協力隊 畑隊員 P4 地域おこし協力隊 森川隊員
編集・発行 【毎月1日発行】奈良市 東部出張所（奈良市大柳生町4735） TEL:0742-93-0001 FAX:0742-93-0061 E-mail:toububr@city.nara.lg.jp

皆さんこんにちは。梅雨明け間近のこの時期、夜空を見上げると、ひとときわ明るい星々が瞬き始めます。古くから日本人はこの星空に願いを込めてきました。そう、7月7日は「七夕（たなばた）」。

織姫と彦星が年に一度だけ出会うというロマンティックな伝説の日です。はるか昔、天の川の両岸に引き離された織姫と彦星は、会うことを許させたのは年に一度だけ。二人の再会を願う人々の想いが、短冊に込められ、笹の葉に飾られるようになりました。色とりどりの短冊が風に揺れる様子は、夏の訪れを感じさせる美しい風物詩です。皆さまは今年、どんな願いを短冊に込めますか？

家族の健康、学業成就、世界平和・・・一人ひとりの願いが、天の川に届きますように。

また、今年も「Tobu高原マルシェ2025」、「奈良さとやまSUMMERキャンペーン」を開催させていただきます。詳細は、2頁をご覧ください。多くの方のご参加お待ちしております。

引き続き東部出張所は、地域課題の解決に向け取組んでいきますのでご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。

東部出張所所長補佐 岡田

東部出張所からのお知らせ

熊の出没に十分に警戒してください！

東部地域において、ツキノワグマと思われる目撃情報が複数寄せられています。万一の遭遇に備えて、十分な注意をお願いいたします。

市内での目撃情報（6/17現在）

日付	場所	頭数
5/28（水）	月ヶ瀬月瀬	1頭
5/29（木）	阪原町	
5/29（木）	針町	
5/30（金）	忍辱山町	
6/6（金）	月ヶ瀬桃香野・須川町	
6/16（月）	南庄町	

安全確保のため、外出の際は十分にご注意くださいとともに、クマを目撃した場合は、決して近づかず下記まで情報提供をお願いいたします。 農政課 TEL: 0742-34-5142

詳しい目撃位置や時間の情報は市ホームページのクマ目撃情報マップをご参照ください。



熊に出会わないために

⚠️ 熊を近づけない工夫

熊が食べ物が簡単に手に入る場所を覚えると、農地や集落周辺に住み着くことがあります。食べ物を野外に放置しないように対策をとることが大切です。

- ・生ごみは収集日当日の朝に出す
- ・廃棄する農作物を畑に放置しない
- ・隠れ場になる草やぶ等を刈り払い、見通しを良くする
- ・倉庫の戸締りを徹底する
- ・果樹は早めに収穫する

⚠️ 熊に遭遇しないための工夫

ツキノワグマは朝夕の薄暗い時間帯の活動が盛んで、注意が必要です。被害を防ぐためには、熊との遭遇を避ける対策が大切です。

- ・活動が盛んな時間帯は注意する（朝夕の薄暗い時間帯）
- ・クマ鈴やラジオなど音の出るものを携帯して人の存在を知らせる
- ・目撃情報が寄せられている場所を避ける
- ・見通しの悪い藪が深い場所などを避ける

遭遇してしまった場合

- ①熊がこちらに気付いていない場合、気付かれないように静かにその場を立ち去りましょう。
- ②比較的距離が近い場合、両腕を振りこちらの存在を知らせ、熊から目を離さず静かに後退しましょう。
- ③特に親子連れの熊やはぐれた子熊は危険ですので決して近づかずそっとその場を離れてください。

令和7年度 集団特定健康診査・がん検診のお知らせ

令和7年度の集団特定健康診査・がん検診のお申し込みをご希望の方は、都祁保健センター・月ヶ瀬健康相談室までお電話にてお申込みください。

※お申し込み受け付けは **7/1(火) 9時から** 開始します。

		特定健康診査	胃・肺・大腸がん検診	肝炎ウイルス検診	乳がん検診	子宮頸がん検診
対象者		・国民健康保険加入者 ・40～74歳の方 (検診当日に75歳になる方は対象外)	令和8年3月末時点で40歳以上の方	特定健康診査を受けられる40歳の方	・令和8年3月末時点で40歳以上の偶数年齢の女性 ・無料クーポン券をお持ちの方	・令和8年3月末時点で20歳以上の偶数年齢の女性 ・無料クーポン券をお持ちの方
料金		無料	胃・大腸がん 1,000円 肺がん 500円 (喀痰検査は600円追加)	無料	2,000円	2,000円
会場 日時	都祁保健センター	8/5(火)、6(水)・・・申込締切 7/9(水) 11/4(火)・5(水)・7(金)・・・申込締切：10/8(水) ※当日の受付時間 いずれも 9:00～10:30			① 8/22(金)・・・申込締切 8/8(金) ② 9/24(水)・・・申込締切 9/10(水) ③ 10/9(木)・・・申込締切 9/25(木) ※受付時間 ① ② 9:30～11:00 ③ 13:30～15:00	
	月ヶ瀬公民館	10/28(火)・29(水)・・・申込締切 9/19(金) ※当日の受付時間 いずれも 9:00～10:30			9/17(水)・・・申込締切 9/3(水) ※受付時間 13:30～15:00	

・申込は、お電話をお願いします。

・**申込め切を過ぎた後で、受診日の変更や健(検)診の追加はできません。**

・市区町村民税非課税世帯、生活保護世帯の方は受診料無料

※ただし、免除申請書の提出が必要です。

・大腸がん検診の採便容器、特定健康診査の検尿容器は郵送します。

・コミュニティバスご利用の方は、お申し出ください。

申込み・お問い合わせ

都祁保健センター TEL: 0743-82-0341

月ヶ瀬健康相談室 TEL: 0743-92-0480

詳しくはHPをご覧ください



奈良さとやまSUMMERキャンペーン

5月号でもお知らせしましたが、東部出張所では小学生を対象に「奈良さとやまSUMMERキャンペーン2025」を7/19(土)～8/31(日)まで開催します。東部地域で、夏休みの宿題や、家族でのお出かけにぴったりの体験メニューの紹介や「夏休み宿題フェスタ2025」を行います。

詳しくは市ホームページをご覧ください。



8/2(土) 夏休み宿題フェスタ2025

場所：満天ひろば（水間町3031） 時間：10:00～16:00
共催：田原やま里博物館

会場では、地球に落書きコーナー（チョークでお絵描き）、水あそびコーナーなどの遊びのブースや、くつろいでいただけるカフェメニューなども用意しています。

- | | |
|---------------------|------------------|
| ① 葉のほうき作り | ⑤ 杉玉づくり |
| ② 工作、ペンダント作り、スプーン磨き | ⑥ 森の材料でクラフト |
| ③ 手ごね石けん作り | ⑦ 竹すみ袋作り |
| ④ 和紙すき体験 | ⑧ ミニビー玉ころがしゲーム作り |

夏休みの体験メニュー 期間中、東部地域で開催する体験メニューをご紹介します。

- ① 描いて楽しい！使って嬉しい！ブルーのマイカップ
- ② 杉玉づくり体験
- ③ 田原のヒノキでリフレッシュウォーターを作ろう
- ④ 大和茶の手摘み体験、煎茶作りとりんごを使ったお菓子作り体験
- ⑤ サンドプラスチック画（すりガラス絵画）
- ⑥ いろいろな色のガラスを組み合わせてキラキラアートにチャレンジ
- ⑦ 焙烙急須を使って焙じ茶を作ろう、茶粥を食べよう！
- ⑧ 和紙漉き体験
- ⑨ お茶の葉っぱでフカフカ蒸しパンを作ろう&緑の魔法！利き茶チャレンジ
- ⑩ 竹筒ごはんを竹のお箸、食器で食べよう
- ⑪ 親子で森林ストレッチ&米粉スイーツ
- ⑫ あなただけの手ごね石けん作り体験
- ⑬ たまごを知って・触って・食べよう！～たまごの殻を使った作品作りにもチャレンジ！～
- ⑭ えっ、こうやってつくるの?! 君の手でプルプルこんにやく作り

- ⑮ 春日山原始林観察会 春日山の昆虫と夜の森
- ⑯ 季節の野菜収穫体験&おもしろ豆知識のお話・ふれあい会
- ⑰ 夜のいきもの観察会
- ⑱ 発見がいっぱい！コーヒー博士の秘密基地とさとやま探検隊
- ⑲ 手作り時計工作と秘密基地開拓
- ⑳ スイカ作り名人のスイカ割とくどくどさんでごはんを炊こう
- ㉑ ブルーベリー摘み体験とパフェ作り
- ㉒ 柳生茶屋の手作りわらび餅作り体験
- ㉓ 奈良柳生郎のおくどさん体験
- ㉔ 玄米から精米体験！ヴィーガン米糠クッキーを焼こう
- ㉕ 秘めたる竹パワー体験
- ㉖ 蜂蜜採取とパウンドケーキ作り
- ㉗ 日本でここだけ★700年前から伝わる染めもの体験
- ㉘ 微生物でメタンガス!?循環型生活をプチ体験!
- ㉙ 今日からみんなとハーブ博士！とハーブ狩り&クッキング♪

す・とうぶだより

7月

令和7年
(2025年)

過去の誌面



畑
隊員

毎日新聞に地域おこし協力隊として取材され、6月6日の紙面「やまと人模様」というコーナーに掲載していただきました。記者の方と連絡先を交換し、何人が東部地域の方を推薦してみました！

最近、撮影の一行とよくすれ違う気がありますが、東部出張所の「さとやま」事業に登録していただいている事業者さんたちも次々とテレビ取材を受けています。市街地からすぐのところ、自然豊かなこんな良い場所があると多くの人に知ってもらえる機会ですね♪

7月の活動予定 (6/18現在)

- ・地域のイベントへの参加、取材
- ・SNS配信
- ・さとやま体験事業の推進



今年は春から「白」に目がいきました

阪原町でお借りしている市民農園は一面シロツメクサが生い茂り、その後ハルジオンが咲き乱れました。それらを楽しんだ後、最近やっと種や苗を植えたところです。

6月の初めに車を走らせていると、白くキラキラ光っているけど、花ではないし…葉っぱのように見える..と思っていたものは、マタタビの葉でした！去年は気づいていなかった！車を降りて近くで見ると、葉の表面に粉が吹いたようになってるんですね。裏側に花がつくので虫たちに気づいてもらえるようこの時期だけ葉の表が白くなるんだとか。面白い！

満開のリンゴの花、ウツギも真っ白、そして近年はオルレアが大流行り！？月ヶ瀬でも狭川でも増やしてらっしゃる方がいると思ったら、田原も植えるとの情報。東里の民家では、植えていないのに生えてきたと！ニンジンのような葉っぱで、白い綺麗なお花が咲きます。繁殖力凄いいみたいです。紫陽花が綺麗に咲いて、クズの葉がニョロニョロと一気に伸びて、夏に突入ですね。仕事帰りに少しづつ耕して植えているキバナコスモスが芽が出てきましたー♥毎年ちゃんと咲く時期を知っている植物たち。自然界は不思議です。

特用林産物(とくようりんさんぶつ)

ワラビの採れる期間で意外と長いんですね。東北で耕作放棄地にワラビを育てて稼いでいるという話を、講座で聞きました。採った分だけお金になると、家にもっていったシニア達も朝早くから張りきって採ってくれるそう。健康にも良いしー石二鳥！^v^ どのくらいの単位でどこに買い取ってもらえるんだろう..と買取業者や加工業者など検索してみましたが、ヒットしたのは東北ばかり。ゼンマイを夫婦で収穫加工し、2ヶ月で400万稼いだという記事も見ました。山菜で私にはあまり馴染みがなく、それほど必要あるのかな..と聞いていましたが、あるみたい。🍵

1ヶ月ほど前に大柳生で私もワラビを採らせていただき、佃煮にしてみました。

この味！自分で採ったり買ったりしたことはなかったけど、お蕎麦の上とか、お弁当のおかずとか、食べたことありました！美味しい♪

ちなみに、木材以外の森林で取れるものを特用林産物(キノコ、木の実、樹脂、油、山菜、竹、薬草、ジビエなど)というそうなのですが、干し椎茸やメンマは海外での需要が伸びているらしい。さとやま資源の事業化にもまだまだ新しい可能性が！？

森川
隊員

■大人と子ども、それぞれの学び

7月の活動予定 (6/18現在)

- ・地域のイベントへの参加、取材
- ・SNS配信
- ・地域の集まる場の運営
- ・さとやま体験事業の推進



長男のノートより

太陽の日差しが強くなり、夏の訪れを感じさせる季節になりました。

先日、小学1年生の長男が通う学校の授業参観に行ってきました。この日の科目は国語。先生は濁音についてお話され、「かき」と「かぎ」、「ふた」と「ぶた」など点々がつくと音と意味が変わると説明。元気な声で教科書を音読したり、ノートに一生懸命練習する子供たち。今では当たり前なのひらがなも、はじめは私も同じだった。新しいことを学ぶ楽しさを子どもたちの全身から感じたひと時でした。

この日感じたことを私自身実行すべく、公民館の自主グループの集まりに参加させていただきました。柳生公民館で月1回行われる「柳生句会」。俳句作りの経験はないものの、長年俳句を作り続けてきた亡き友人の言葉が胸に残っていました。当時20代の私は、松尾芭蕉の有名な句『古池や蛙飛びこむ水の音』の奥深さは何ですか？とおずおず友人に尋ねました。するとにっこり笑って、「あなたが俳句を作れば分かるわよ。」

この言葉を胸に、柳生句会へ。初回は自分の句がないので皆様の句から気に入ったものを選びました。句全体だけでなく、助詞の選び方や言葉の持つイメージを一つ一つ丁寧に見ていくことは大変楽しく、多層的な言葉の世界に触れたようでした。引き続き、句会に参加する予定です。

最後に、幼い息子たちも東部地域で様々な体験をさせて頂いています。温かく受け入れて下さった皆様に厚く御礼申し上げます。5～6月に訪問した場所を写真でご紹介します。



阪原町
おばあちゃんちにておとこさん体験



広岡町
こうもり博物館にて



田原ナチュラル・ファーム
福井さんの田んぼにて